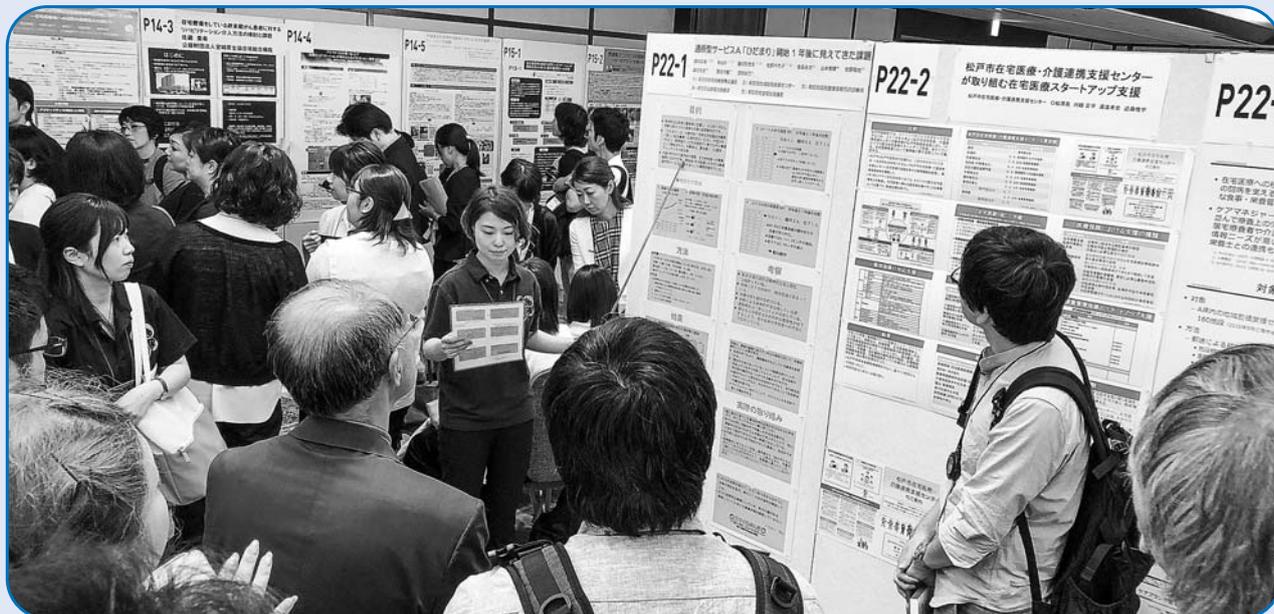


第1回日本在宅医療連合学会大会



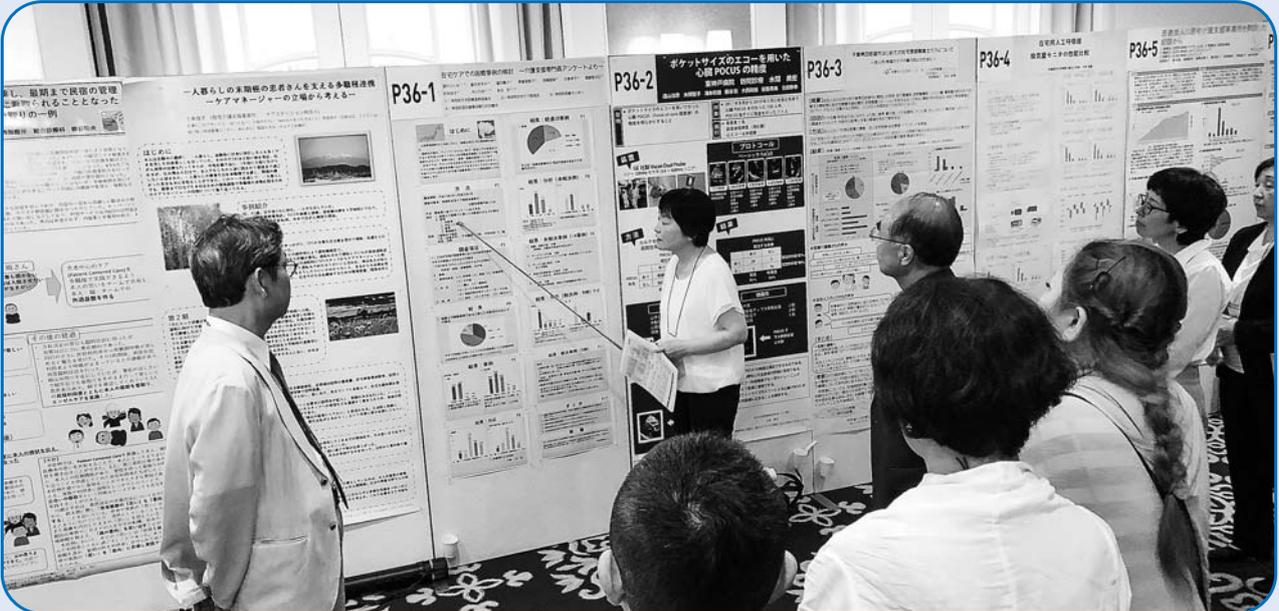
題 目：通所型サービスA「ひだまり」開始1年後に見えてきた課題
発表者：望 月 菜 摘（南部町福祉保健課）

日本在宅医学会と日本在宅医療学会が「ひとつになった」日本在宅医療連合学会が2019年5月に設立され、その記念すべき第1回日本在宅医療連合学会大会が7月14・15日、新宿京王プラザホテルで「ひとつになる 医療・福祉・介護・行政との協働 連携から統合へ まちづくりに向けて」をテーマに開催されました。



題 目：「あなたは、今後どんな生活をしたいですか？」
「あなたはもし認知症と診断されたら、今後どんな生活をしたいですか？」
発表者：市 川 万 邦（南部町医療センター）

小さな町から全国へ発信!!



題 目：在宅ケアでの困難事例の検討～介護支援専門員アンケートより～
発表者：望 月 ひとみ（南部町なんぶ居宅介護支援事業所）

本町から4名の方がポスターセッションで発表し、多くの方々から質問や助言を求められていました。

また、在宅医療に関わる幅広い課題、そして、現在全国各地で展開されている地域包括ケアシステム構築に関する話題なども多職種の方から聴講することができました。



題 目：がん終末期の対応～介護支援専門員アンケートより～
発表者：永 谷 計（南部町国民健康保険万沢診療所）